

第21回

外国語スピーチ 発表会と講演会

会場：総合福祉センター いこい荘
期日：2018年1月27日(土)

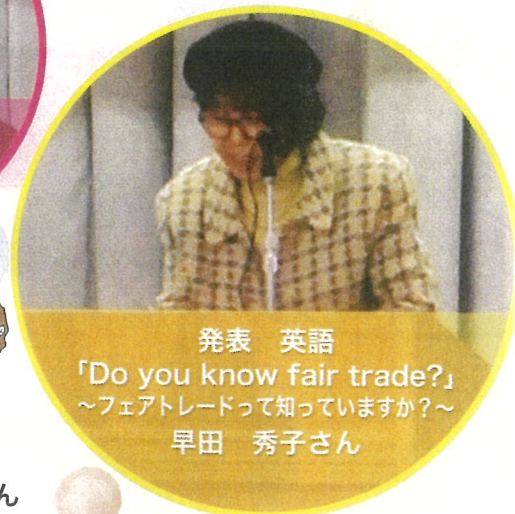
第21回の外国語スピーチ発表会、今年度は
6組の素晴らしい発表がありました。
発表会の後は、韓国の航空会社エアソウルの
山根保彦さんの講演を聴きました。



発表 英語
「Swallos a snake and me」
～燕と蛇とそして私～
牧野美恵子さん



発表 英語
「Zoni」～雑煮～
生田延子さん



発表 英語
「Do you know fair trade?」
～フェアトレードって知っていますか?～
早田 秀子さん



塚田勝美会長 開会のあいさつ



発表 韓国語
「韓国語会話」
韓国語教室の皆さん



講演 「韓国の旅」
エアソウル MG 山根 保彦さん



発表 英語「LOVE」～愛～
法勝寺中学校
山根さちさん



発表 英語
「If you wish to see a change」
～変わりたいのなら～
南部中学校
佐藤真名さん



南部町国際交流協会
事務局長 野口 隆資

このかわら版にて2017年度の活動報告とさせていただきます。国際交流は、人と人、心と心の交流です、これからも南部町国際交流協会は、善隣友好を大切に、小さな草の根交流を続けます。

編集後記

2/1(土)

13人が参加し国内研修旅行



南部町国際交流協会国内研修 令和2年2月1日

会員相互の親睦を兼ねて研修旅行をしました。日本に帰化した小泉八雲の資料館、神話の地出雲大社、古代出雲の謎、荒神谷遺跡の3ヶ所を、各専門ガイドの案内で研修しました。

韓国・ハンリム大学日本学科 イ・ソラさん

南部町国際交流協会が24年間交流を続ける、韓国・ハンリム大学日本学科。2019年9月に、同学科4年生のイ・ソラさんが、南部町と大学とのインターンシップ協定で、南部町役場企画政策課に非常勤職員で就任しました。任期は今年8月末までで、外国への情報発信の仕事をしています。町国際交流協会と大学との小さな草の根交流の花が咲きました。



塚田勝美会長と野口隆資事務局長と一緒に イ・ソラさん

南部町国際交流協会について

南部町国際交流協会は、平成6年に西伯町国際交流協会として発足し26年になります。

ホームステイ事業は発足の年から平成18年まで隔年で7回、米国・オハイオ州立大学の学生が町内でホームステイをしました。翌年からは韓国・ハンリム大学の学生を毎年迎え、累計で米国62人、韓国218人が町内で交流を行っています。その他の事業は、外国語スピーチ発表会と多文化交流会、会員の交流事業として、訪韓と国内研修を行っています。

南部町国際交流協会
会長 塚田 勝美

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大の予防対策で、国際交流協会では2月29日に予定していた第23回外国語スピーチ発表会を中止しました。10組の参加がありました。たがお詫びを申し上げます。国際交流は、人と人、心と心のふれあいです。これからも南部町国際交流協会は小さな草の根交流を続けます。

南部町国際交流協会
事務局長 野口 隆資

南部町国際交流協会の役員です。宜しくお願ひします。

氏名	役職
塚田 勝美	会長
早田 秀子	副会長
岡田 久男	副会長
野口 隆資	事務局長
入口 幸子	事務局長
生田 佐知子	事務局長
板井 千隆	事務局長
田淵 千里	事務局長
澤下 由里	事務局長
大下 真史	事務局長
生田 智子	事務局長
遠藤 忠明	事務局長
青砥 日出夫	事務局長
生田 英夫	事務局長
永栄	顧問

俳句と川柳で交流しました

韓国・ハンリム大学日本学科に五七五の句を今年度もお願いしたら、学生や卒業生から沢山の投句がありました。南部町国際交流協会の会員も投稿し交流をしました。テーマは「日韓交流」です。

ハンリム大学 22人

日本に行き 楽しかったです 韓国へも
韓国と 日本互いに 会いたがる
近い国 日本の文化 似ているよ
海は青 渡って飛び立つ チョウ一つ
韓国と 日本はとても 近い国
空の道 一緒に合う 懐かしい
お互いの 配慮があれば よくなれる
お互いの 怒りを払い 共に生き
闘わず みんな仲良く して行こう
過去の傷 今の和合で やり直す
国言葉 違いがあるが 仲がいい
過去の事 変わらないけど 未来へと
行きましょう 韓日一緒に 手つなぎ
お互いに 心遣して 行きましょう
韓国で 文化を学ぶ 日本人
近所さん 心の距離も 縮めよう
過去を知って 話しあえたら 大丈夫
横の国 愛また平和 僕の国
近いのに なぜか似ている 私たち
覚えてる 紅葉の大山 飛べLCC
韓国と 日本の間に 海一つ
はしらさき ヤジロベのよう 好き嫌い

クアク・ソングェ デジタル人文芸術学3年生
イム・スジン 経営学科3年生
チャン・ヘラン 日本学科3年生
ペク・ジフン 日本学科2年生
チャン・ソユン デジタルメディアコンテンツ学科4年生
チョン・チェリム ロシア学科3年生
ユン・ソヨン 日本学科2年生
キム・ソヨン 経営学科2年生
キム・ジェホン スマートIT学科2年生
イ・ウォンギ 日本学科3年生
キム・ダイエ 日本学科3年生
キム・ドンウク 政治行政学科3年生
イ・キョム コンテンツIT学科3年生
パク・シウン 日本学科2年生
チェ・ヨンジン 日本学科2年生
キム・デソン コンテンツIT学科3年生
ベ・ウンス 日本学科2年生
パク・ジュンソ 日本学科2年生
イム・ゴンウ 2017年夏季ホームステイ参加
イム・ソンテク 2016年夏季ホームステイ参加
チャン・ボムテ 2015年冬季ホームステイ参加
キム・ジュヒョン 2015年冬季ホームステイ参加

南部町国際交流協会 6人

連翹の 咲く頃旅す 春川へ
春川へ 思ひを馳せる 春の風
日韓の 絆を結ぶ 木槿の木
梨泰院で ともに踊った まいちょこで
登ったね あの大山も もうすぐ新緑
マスク取り 空を飛ぶ日も 遠からず
春になり 交流再開 待ち遠し

会 員 田 淵 千 里
会 員 田 淵 千 里
会 員 早 田 秀 子
会 員 岡 田 久 男
会 員 澤 下 由 里
会 員 大 下 真 史
事務局 村 尾 太 一



編集後記

今年度もコロナ禍で諸行事を中止しましたが、国際感覚を学ぶ目的で会員の研修会を開催し、国際交流の大切さを学ぶことができた。又昨年の好評だった韓国・ハンリム大学日本学科と俳句と川柳の交流を今年度も行いました。国際交流は人と人との心のふれあい、対策を徹底して、海外の友との交流がありました。これからは、善隣友好の心を大切にする。南部町国際交流協会事務局 野口 隆資

南部町国際交流協会
事務局長 野口 隆資

会長あいさつ

※善隣友好…「隣の国など身近なところと仲よくし友情を深める」

南部町国際交流協会へのお問い合わせは、南部町役場企画政策課内
国際交流協会事務局までお願いします。 電話66-3113

俳句と川柳で交流しました

韓国・ハンリム大学日本学科に俳句または川柳をお願いしたら、先生や学生たちから、五七五の句が多く届きました。南部町国際交流協会会員も投稿しました。テーマは、「日韓交流」です。

ハンリム大学 14人

遠くでも 心は近く 繋がってる
あの響き 空色の声 ウグイスか
春になれば 私は桜 君はムクゲ
同じ空 国境を超え 未来へと
真心で 作ってみよう 丈夫な糸
顔と顔 あわせて手振る 近くなる
遠い君 遅くなっても 手をつなぐ
風の後 満開になる ふたつの縁
手をつなぎ 平和の道を 共に行く
なりましょう 韓国日本 なごやかに
離れても 同じ季節を 過ごす友
私たち まるで一つの 花みたい
私たち 韓国日本 仲良しに
韓日は 距離が近い 友達だ

日本学科 コ・スリム
日本学科 ノ・ジュン
日本学科 イ・スジン
日本学科 キム・ノア
日本学科 ファン・ユジュン
日本学科 キム・スヨン
日本学科 シン・ウンソン
日本学科 チェ・スビン
日本学科 チョ・ウンイ
日本学科 チェ・エナ
日本学科 イ・チェウン
英文科 チョン・エリム
融合学科 キム・ジェホン
中国人留学生 YUE・WANWAN

南部町国際交流協会 9人

金京恩 家族がふえて 声はずむ
帰韓する 機影に手振り 涙する
アニョハセヨ はじめて覚えた 韓国語
桜さき 日韓交流 春まだか
トマンナヨ 学生たちと ビール酌む
たくさんの 楽しい時間を カムサハムニダ
まちこがれ せみの声きき 支度でき
言葉じゃない 心でつながる 人と사람
ホームステイ 出会い交流 笑顔あり

会 員 早田 秀子
会 員 岡田 久男
会 員 入口 幸子
会 員 板井 隆
会 員 田淵 千里
会 員 澤下 由里
会 員 田村 誠
会 員 大下 真史
事務局 宇田 翔一

役員
会長 塚田 秀美
副会長 岡田 久男
事務局長 野口 隆資
理事 山本 幸子
理事 板井 隆子
理事 田淵 千里
理事 澤下 由里
理事 大田 真央
理事 生田 智子
理事 青田 忠夫
顧問 永栄 俊夫

南部町国際交流協会役員

南部町国際交流協会
事務局 野口 隆資
新型コロナウイルスの感染予防対策から、南部町国際交流協会の各事業を21年度も中止しましたが、かわら版特別号「善隣友好」は発行することにしました。25年間交流をしている韓国・ハンリム大学日本学科に、日韓交流をテーマにした俳句または川柳をお願いしたら、交流の大切さを詠んだ句が19件届き感激しました。国際交流は、人と人、心と心の交流です。これからも南部町国際交流協会は、善隣友好を大切に、小さな草の根交流を続けます。

編集後記

※善隣友好…「隣の国など身近なところと仲よくし友情を深める」